

| 令和6年度 第6回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 当事者活動支援部会 議事録 | |
|---|---|
| 日時 | 令和6年10月9日(水) 17:30~18:30 |
| 開催場所 | 地域活動ホームゆめ ボランティアルーム |
| 出席者 | 6名 |
| 欠席者 | 3名 |
| 開催形態 | 公開(傍聴人: 名) ・ <u>非公開</u> |
| 議題 | <p>前回の意見交換をふまえて今後の活動の検討 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近は当事者家族の話の聞ける機会がとても減ってきている。支援者たちに向けて伝えてもらう機会を設けてもよいかもしれない。 ・今回で一旦、部会メンバー内での座談会は終了となる。新規の当事者団体(わくらくもぐら会さん)からも、部会のお話を聞いてみたいとのリクエストをいただいているところ。 ・改めて当事者活動支援部会の目指すところ(当事者活動の支援、普及啓発)について次回の部会で整理し、下半期の活動内容について検討したい。 <p>当事者活動の支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者や家族会からどのようなニーズがあるのか? または、このニーズをどのように把握するか? <p>普及啓発活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会の実施概要には、「障害当事者が、権利の主体として社会に主体的に参加するための方策を検討し、それを区域で具体化させる。活動を通じて当事者間のつながりを広げていく。また、啓発啓蒙活動を行い、地域の中で障害者が「普通に」生きている事を地域住民に知ってもらう」とある。この実施概要を具体的にどう進めていくか。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害当事者が、権利の主体として社会に主体的に参加するための方策を検討し、それを区域で具体化させる 2. 活動を通じて当事者間のつながりを広げていく 3. 啓発啓蒙活動を行い、地域の中で障害者が「普通に」生きている事を地域住民に知ってもらう <p>以下、会議録</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の障害の人の話を聞きたい。 ・目指すところとしては「啓発」。障害のわるいイメージを無くしたい。 ・個人としては、他の障害をもつ当事者、支援者の話を聞く機会として参加している。 ・(当事者の親として) 障害について知ってほしい。「怖い子じゃない」と知ってもら |

うためのテクニックを知りたい。

- ・知ってもらいたい対象→やはり地域。「障害」について触れる機会の少ない人。
- ・家族会の中でも、年代ごとでニーズは変わってきていると感じている。
- ・福祉教育の場では「(聞こえない人も)結構聞こえてるんだ」と新鮮な反応をする子供たちがまだまだ多い。

- ・地域のお祭りなどに参加したい。

- ・「人を楽しませる何か」ができればよい。

- ・過去には当事者の作品の展示会などを行っていたことがある。写真や絵画などを解説付きで展示するのはどうか。

→来年1月12日開催予定の「初夢まつり」で、グランド・ハマ・モリスさんのダンスを披露していただけないか打診中。屋内でのイベントブースの一角に当事者部会の展示スペースを作るのはどうか。

- ・イヤーマフ、補聴器などを展示するブースなども用意できると良い。

【方針】

- ・初夢まつりへの参加について

- ① 展示スペース、ブースの確保が可能か、次回の部会までに確認。(基幹)

- ② 具体的な内容については、次回の部会内で話し合っていく。

次回：11/13(水) 17:30～

地域活動ホームゆめ2F ボランティアコーナーにて